



西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院に 婦人科・女性医療センターを OPENします！

～ 女性に特化した医療を展開していきます！～

担当医：西川 英樹 医師



【所属学会】

右記(資格)学会の他

- 日本乳癌学会
- 日本乳癌検診学会
- 日本女性骨盤底医学会
- 日本産婦人科内視鏡学会

【資格】

- 日本産科婦人科学会専門医
- 母体保護法指定医
- 日本産婦人科乳癌医学会認定医
- マンモグラフィ読影認定医(評価A)
- 日本女性医学学会専門医
- 日本抗加齢医学会専門医
- 日本医師会認定産業医
- 日本医師会認定健康スポーツ医
- 大阪府医師会指定学校医
- 日本性感染症学会認定医

	月	火	水	木	金
AM(9時～12時)	●	●	—	●	●
PM(14時～17時)	●	●	—	●	●

西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院
婦人科・女性医療センター

〒662-0931 西宮市前浜町4-3

TEL 0798-39-0215

FAX 0798-39-0216



MAP



法人関連施設

- 社会医療法人 渡邊高記念会 / 西宮渡辺病院 / 西宮渡辺心臓脳・血管センター / 西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院 / 西宮渡辺心臓リハビリクリニック / ハートケア西宮わたなべ福祉の郷 / 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所わたなべ / グループホーム西宮わたなべ / サービス付高齢者向け住宅ひだまり / すくすく保育 / 訪問看護ステーション西宮わたなべ / 居宅介護センター西宮わたなべ / 西宮渡辺ヘルパーステーション / 健康塾 / 西宮市中央在宅療養相談支援センター / 西宮渡辺心臓脳・血管センター附属訪問看護ステーション
- 社会福祉法人 高明会 / シルバートピア西宮 / 訪問看護ステーションまえばま / 居宅介護支援センターはまかげ

わたなべニュースに対する皆様よりのご意見・ご感想をお待ちしております。

当院各階詰所・1F受付に設置しております「ご意見箱」をご利用ください。

【発行元】社会医療法人 渡邊高記念会 法人本部 【TEL】0798-74-2630 【FAX】0798-74-7257 【URL】<http://www.n-watanabe-hosp.jp/>

社会医療法人渡邊高記念会 広報誌

わたなべニュース

Nishinomiya Watanabe Hospital Public Relations Magazine

vol.

119

2022.1.25

新年の挨拶

社会医療法人 渡邊高記念会 / 理事長 佐々木 恭子



あけましておめでとうございます。年末には落ち着きを見せ始めたかに思えた最中にオミクロン株の発症。まだまだ油断の出来ないコロナ禍のお正月、いかがお過ごしでしょうか？

法人もスタッフ一同気持ちを新たに新年を迎えています。一昨年より続いた面会制限や入り口での検温等、ご協力ありがとうございます。もう一息と終息を信じて、どうか今しばらくのご協力とご支援をお願い致します。昨年春からのワクチン接種は期待以上の効果を生んでいます。東京オリンピックには間に合いませんでしたが、死亡率、陽性者数どれを取っても日本は世界の優等生です。

明るい未来を信じてどうか宜しくお願い致します。今年度は西宮渡辺病院の増改築工事も本格化する予定です。入院中の病院のお食事は美味くなりましたでしょうか？ ベッドの寝心地は病衣の着心地は如何でしょうか？ 診療内容や接遇、ご迷惑をお掛けしておりませんでしょうか？ 病院はみなさまの為にある事を再認識しての年初めです。昨年11月、芦屋市との境界に近い東灘区で心臓脳血管センター附属のクリニックを開設しました。

今年早々からは前浜の皮膚科美容センター隣りで婦人科診療も開始します。より便利により身近に皆様のお役に立てる私どもでありたいと願っています。ご支援、ご協力、宜しくお願い致します。皆様のご健康とご健勝をお祈りつつ、素敵な一年でありますように。

社会医療法人 渡邊高記念会 / 副理事長 兼 西宮渡辺病院 / 院長 佐々木 健陽



新年あけましておめでとうございます。

コロナ感染もオミクロン株もまだ予断を許さないお正月だったでしょうか。

さて、本院では脊椎センターが地域の皆様に喜ばれるセンターとして成長しています。尻もちをついて、なかなか腰痛が治らない。突然歩けなくなった。そんな患者さんが、脊椎センターで早期に治療を開始し、速やかに痛みが取れ、早期に元の生活に戻られています。なかなか治らない手指の関節のはれや痛み、に、兵庫医大リウマチ膠原病科名誉教授 佐野統先生の診療も、皆さまに感謝されています。

本年は当院かかりつけの方だけでなく、早期退院が方針の別の病院で治療され、退院後家に帰ってもなかなか日常生活に戻れない皆さんにも、当院リハビリを利用して頂き、安心して頂ける環境整備を考えています。ご相談ください。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

新年の挨拶



西宮渡辺病院
副院長
岡田 憲幸

新年あけましておめでとうございます。残念ながら昨年も次々と現れるコロナ変異株に振り回された1年となってしまいました。これを記載している現在もオミクロン株の襲来を恐れている状況です。その中で当院外科の手術症例は、2021年1～11月現在で全身麻酔と腰椎麻酔が102例、局所麻酔が50例とほぼ2020年と同様となっています。(内容の詳細は病院ホームページに掲載しますのでご覧ください)

春に消化器内科常勤医師が2人とも退職されたなか、検査や治療数を何とか維持できたのも、関係皆様のおかげと感謝しております。

本年は消化器内視鏡検査のさらなる充実と外科のバックアップ体制による症例数の増加を目指しております。病院増築と外来診療の増枠と進化し続ける法人の中で、外科も後れを取らないように発展していければという思いを本年の抱負とし、新年のご挨拶とさせていただきます。



西宮渡辺心臓脳・血管センター
副院長
渡邊 慶明

あけましておめでとうございます。今年もコロナに振り回される一年でしたが、そんな中でも冠動脈CTが1000件を超えるなど着実に前に進むことができました。これも一重に地域の方々や近隣の先生方のご支援の賜物と考えます。オミクロン株などまだまだ不安定な要素がありますが、今年はコロナ後のことを考えていかなければならない一年になるでしょう。その中で地域のお役に立てるには何が必要なのか、どのようなことをしていかなければならないのか模索していきたいです。どうか暖かいご支援とご協力をお願い致します。皆様のご健康とご健勝をお祈りしつつ、素敵な一年でありますように。



西宮渡辺心臓脳・血管センター
東灘クリニック 院長
山室 淳

新年あけましておめでとうございます。昨年の2021年11月1日神戸市東灘区に、西宮渡辺心臓脳・血管センター 東灘クリニックを開院いたしました。さらに充実した医療サービスを提供できるように努めてまいります。

さて近年、健康寿命延伸を図る目的から「脳卒中・循環器病対策基本法」が施行されております。西宮渡辺心臓脳・血管センターが循環器中核的専門病院で、東灘クリニックは近隣患者さんの心臓リハビリテーション・心疾患のリスク管理に取り組みたいと考えます。高齢化とコロナ後を見据えてさらなる包括的地域連携強化に努めていきたいと考えます。今年もよろしくお願いいたします。



西宮渡辺心臓脳・血管センター
院長
吉田 和則

新年あけましておめでとうございます。昨年も、非常に忙しい中、病院執行部はじめスタッフの献身的なサポートのおかげで何とか無事、1年を送る事ができました。

昨年、神戸大学から大村篤史先生が入職し、大動脈センター長 中尾佳永先生、血管外科主任 畑田充俊先生、心臓外科 林史子先生と共に、充実した診療ができ、阪神南地区の中核病院へと成長しました。

時代のニーズに伴い、従来からのOpen surgeryに加え、低侵襲治療領域で、ステントグラフト治療、MICS-AVR、MVP、TAVR、Mitra ClipやImpellaなどの新規デバイスにおける、めざましい進歩があり、我々も懸命に取り組んでおります。ご迷惑をおかけする事も多々あるかと存じますが、今後ともご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い致します。



西宮渡辺心臓脳・血管センター
副院長
大森 一美

新年明けましておめでとうございます。一昨年からのコロナ禍で昨年も過ぎ去ったような印象ですが、センター含め当法人各施設は職員が一丸となって本当によく頑張った一年であったと思われまます。変異株であるオミクロンによりまだまだ予断は許さないですが、やっと光が見えてきたような状況でしょうか。さて、本年は従来通り救急医療はもちろん継続しながら、脳血管障害を中心に予定症例も増やしていく勝負の年と捉えております。職員及びその家族を安心して診察、治療できる医療を目指すというモットーを忘れず、一緒に頑張ってまいりましょう！



西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院 院長
梶田 昌平

新年あけましておめでとうございます。当リハビリテーション病院は、昨年も長引くコロナ禍の中で第3波から第5波まで大きなトラブルもなく対応することができました。10月末でコロナ病棟は閉鎖となり無事にその役目を果たし終えました。11月から回復期リハビリ病棟が増床になりましたので、本来の病院の使命である回復期リハビリ機能の充実に向けて頑張っていきたいと思ひます。

また、年初から婦人科外来も開始予定ですので、美容医療センターに加えて女性に対する診療・ケアにも幅広く対応可能となります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院の回復期リハビリテーション病院を増床しました。

コロナ禍の中で、令和3年夏頃から「福祉の郷」の4階フロアを改装して、回復期リハビリテーション病棟を増床し11月から再スタートしました。従来の26床から34床に増床となりましたので、さらに回復期リハビリ機能の充実と強化を図り、地域の病院・介護施設の皆様との連携・協力のもとに、回復期から維持期へスムーズに移行できるように患者さんをサポートしていきたいと思ひます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ロサンゼルス留学体験記

その2 ロサンゼルスでのCOVID事情①

今回はロサンゼルスでのCOVIDの現状を紹介したいと思います。

COVIDの流行が始まった2020年はアメリカ自体の感染者・死亡者も非常に多く、ロサンゼルスもロックダウンが行われ、学校も完全にオンライン授業となりました。基本的にアメリカは各州によって法律が異なっており、ロサンゼルスがあるカリフォルニア州においては知事がワクチン接種に対して積極的であり、2021年春にはディズニーランドがワクチン接種会場となりニュースとなっていました。ワクチンが普及した後はディズニーランド・ユニバーサルスタジオといったテーマパークも来客数を限定して再開、レストランに関しては屋外の席から再開しその後屋内の席も再開といった形となり、僕が渡米した7月末では屋内でのマスク着用が義務付けられていることを除けば、テーマパークを始めとする観光スポット、周囲のスーパー・レストラン含めて特にCOVIDの影響を感じないほど通常の営業を行なっていました。

病院での仕事に関してはほぼ日本と同様であり、まず病院に到着したら職員専用の検温用のスペース(通路)があり、そこを通過してから職場に向かいます。写真の僕のバッジを見ていただくと日付が書いた丸いシールが貼ってあることがわかると思います。検温が終わった先の机にこのシールが毎朝大量に貼っており、各自シールを自分の名札に貼り付けます。そうすることで検温を通過したことが他者からわかるというシステムです。工夫されている点として、毎日色が異なっており、日付を読むまでもなく今日受けたかどうかかわかるようになっています。名札の裏にあるプレートは黄緑がインフルエンザワクチン、青色がCOVIDのワクチンが接種終了後であることを証明するものになります。つまり名札から検温、ワクチンの接種状況まで一目で把握できるということです。実際この名札は腰から上に必ずつけておく必要があり、僕もうっかりシャツの中に隠れてしまっていたときは引き止められたのでしっかりチェックされているようです。職員意外の患者や面会の家族に関しては目的となる場所を確認された後、その場所が記載されたシールを貼って移動するようになっています。

ロサンゼルスと日本で大きく異なっている点とすると検査頻度だと思います。僕の子供が通う小学校とプリスクールではどちらも毎週コロナの検査が義務付けられています。検査会場もいろいろな所にあり、特にビバリーヒルズではその学区区自体が検査会場を設けており、家族も体調が悪ければすぐにそこで検査できますし、子供は学校の教室で週に1回検査を受けています。陽性患者が出た場合にはすぐに濃厚接触者を特定しメールで連絡が来ます。特に濃厚接触ではなくてもすぐに陽性患者が出たことが学校中の保護者全員に知らされます。検査に関しては写真にあるような簡易キットが薬局に売っており、簡単に自分でも検査できるようになっています。積極的に検査を行うことで不要に拡散することを防ごうということだと思いますし、仮に陽性患者が出たとしても迅速に対応してくれるため、そういう意味では安心して通わせることができています。また、そういった注意は行いつつも、夏には夜に家族含めて校庭に集まってみんなで映画を見たり、ハロウィンの仮装パレードを行ったりと最低限の行事は開催してくれている点は非常にありがたいです。

次回はロサンゼルスでのワクチン事情について紹介させていただきます。



アメリカ
ロサンゼルス



西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院

形成外科・美容医療センターからのお知らせ

当センターでは健康保険による診療と、自費による美容皮膚科、美容外科の診療を行っております。健康保険による治療は、できもの(皮膚腫瘍)やホクロなどの除去、ケガや傷跡、多汗症、逆まつげ、眼瞼けいれんなどがありますが、最近話題に上がることが多いのが『眼瞼下垂症の治療』です。当センターでは、「まぶたが開けづらい」「まぶたの皮膚のせいで視野が狭い」などの機能的な障害がある場合、健康保険での治療を行っています。まぶたのたるみなど、美容目的の手術は自費による手術が可能です。まずは当センターでご相談ください。

詳細はHPをご覧ください <https://www.maehama-clinic.jp/>



第1回 眼瞼下垂症の治療

眼瞼下垂症手術
(腱膜固定+皮膚切除)

